

令和7年1月23日

第5回大腸CT専門技師認定試験の実施について



特定非営利活動法人

日本大腸CT専門技師認定機構

理事長 鈴木雅裕

受験者のみなさまへ

令和7年2月9日開催予定の第5回大腸CT専門技師認定試験にお申し込みいただき、誠にありがとうございます。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症は5類に分類されて以降、緩やかに増減を繰り返している傾向にあります。また、昨今インフルエンザ等の感染症にも注意が必要です。そのため、試験会場では継続して感染予防対策を徹底して実施するとともに、受験者の皆様にも以下の点にご協力をお願いいたします。

受験者および関係者のみなさまの、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

○ 第5回大腸CT専門技師認定試験については、以下に示す感染症の感染拡大防止対策を行ったうえで実施する。

- (1) 会場内における受験者の間隔を適度に確保する。
- (2) 試験当日に体温が37.5℃以上の方は受験を認めない。
- (3) 新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の感染症に罹患し、入院中・自宅療養中の場合は受験を認めない。自宅療養の考え方は以下のとおりとする。

新型コロナウイルス感染症：「発症後5日を経過」し、かつ「症状軽快後1日」を経過するまで
インフルエンザ：「発症後5日を経過」し、かつ「解熱後2日」を経過するまで

○ 上記理由により受験が出来なかった受験者については、追試験を行わず、翌年度の受験を認める。

※ 当該受験者名と受験できない理由を記載し、施設長（または所属長）の署名捺印のうえ、機構事務局宛に郵送のこと。書式は特に定めていません。

○ 受験者施設の事情にて受験が困難な場合には、施設長（または所属長）による理由書等の提出により、翌年度の受験を認める。

※ 当該受験者名と受験できない理由を記載し、施設長（または所属長）の署名捺印のうえ、機構事務局宛に郵送のこと。書式は特に定めていません。

受験者の皆様は以下の点にご留意下さい。

試験前日まで

(1) 医療機関での受診

発熱（37.5℃以上）の症状がある受験者は、あらかじめ医療機関での受診を行うこと。

(2) 「新しい生活様式」の実践

日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保などを行うこと。

(3) 新型コロナウイルス感染症ならびにインフルエンザ等に罹患した場合

試験当日に入院中・自宅療養中となる場合には、あらかじめ機構事務局まで申し出ること。

機構事務局連絡先：office@ctc-nintei.org（メールのみ）

試験当日

(4) 試験当日における対応

発熱（37.5℃以上）または新型コロナウイルス感染症ならびにインフルエンザ等に罹患した受験者は、その旨を緊急連絡先に申し出を行い、試験会場へは向かわないこと。

当日緊急連絡先：080-7741-4638（当日のみの専用回線）

(5) 試験当日の会場対策等

- ・会場への入室の際は手指消毒を行うこと。
- ・試験会場の換気のため窓の開放等を行うことがある。
- ・試験会場内では常にマスクを装着し、食事は認めない。飲水は可とする。
- ・咳エチケットに協力をいただくこと。

症状の有無にかかわらず、各自マスクを持参し、試験会場内では常に着用すること。

休憩時間等における他者との接触、会話を極力控えること。

重ね着など体温調節のしやすい格好で受験に望むこと。

(6) 会場責任者の指示に従うこと。

指示に従わない場合には受験をさせない、あるいは受験を停止させる場合がある。

問い合わせ先

〒104-0061

東京都中央区銀座 7-15-5 共同ビル 2 階

特定非営利活動法人 日本大腸 CT 専門技師認定機構

事務局

office@ctc-nintei.org